熊本子ども囲碁便り

●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●○●

No.49

2016.1.20

ＮＰＯ法人熊本子ども囲碁普及会

096-382-0174

明けましておめでとうございます

新年のご挨拶

ＮＰＯ法人熊本子ども囲碁普及会

理事長　江藤　茂

新年あけましておめでとうございます

平素より当法人を支援・協力をいただいている協賛法人及び個人協賛の皆さまには厚く御礼申し上げます。本年も昨年に引き続き、支援・協力賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、プロ碁界では、井山裕太九段が三たび六冠に返り咲き、前人未到の七冠の夢がふくらみました。少年少女に夢を与える７冠達成となれば、一段と盛り上がること必至です。

県下では、熊本学園大学で公開講座として囲碁が開講となりました。また、九州大学では単位の取れる授業として九州では初めて開始されました。このように教育現場でも認知されてきたことを思うと、普及活動をしている我々にとっても頼もしく嬉しい限りです。

これからも「人.物.金」を充実させ、普及と囲碁文化の継承に努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

≪各教室からの挨拶≫

ＲＫＫカルチャーセンター　子ども囲碁教室

藤森常生

明けましておめでとうございます

県内で、囲碁に興味を持つ子ども達が年々増えていることは大変喜ばしいことです。当教室でも、人数は少ないですが、皆元気に頑張っております。今年も楽しくがんばりましょう。写真は、先日の「青少年囲碁の集い」の時の、当教室の元気な子ども達です。

一新子ども囲碁教室

会長　毛利秀士

昨年 12 月 26 日、一新子ども囲碁教室打ち納め会を開き、19 名の子どもたちが参加しました。思ったようにレベルは上がっていませんが、園児だった子どもが 1 年生になり今では、なんとか 19 路盤で打てるようになり、高学年の小学生たちと対局していることを嬉しく思っています。
保護者から子どもたちが囲碁教室だけには、行きたいと言っていますと聞いています。楽しい囲碁教室に加え、今年は実力向上につながる指導に取り組み、各種大会にも積極的に出ていく子どもたちを育てて行きたいと思っていますので、皆様、本年もよろしくお願い申し上げます。

上通子ども囲碁教室

代表　芦田司

新年明けましておめでとうございます
一昨年２月に教室をオープンして、約 2 年間皆様のご支援のもとに何とか活動を継続が出来ましたこと、ここにお礼申し上げます。
本年は３年目になりますが、皆様と足並みをそろえて活動を続けられるようまた
今年が実りの多いすばらしい一年になるよう努力していきます。
今年の抱負は、現在 25 名の生徒数を１０名以上増加させることです。同時に、生徒を日々指導していくマニュアルのようなものを作り上げていきます。日々の努力を通して、各生徒の棋力の向上を目指します。生徒さん一人一人、目標を持たせたいと考えます。
また、本当に微力ではありますが、ＮＰＯ法人事務局のお手伝いなどできるように頑張ろうと考えています。
末筆ではありますが、各関係者の方々のご多幸とご健勝を祈念いたします。

熊本母と子の囲碁教室

江藤　茂

新年あけましておめでとうございます
本年も多くの子ども達が囲碁にふれるよう頑張っていきます。
昨年は交流大会で皆がどれだけ昇段、昇級できるかを目標に努力しました。強くなるのに王道はなく、地道に練習させていくしかありません。指導者としては、いかに好きにさせるか興味を持たせるかに腐心しました。
今年も夏合宿を取り入れるなど棋力向上、マナー向上をめざす予定です。本年もどうぞよろしくお願い致します。

佐 土 原 子 ど も 囲 碁 教 室

渡辺利男

「競うのは勝ち負けよりもマナーです」

教室を開いて５年目の新年を迎えました。

恒例の餅つき

毎年正月には生徒一人ひとりに「今年の目標」を書かせて、教室の壁に１年間貼り出しています。年度途中でヤル気が低下した生徒にはこの表を指差して「今年の目標を立てた新年気持ちを思い出して頑張れ！」とハッパをかけています。

私自身の今年の目標は何にしようかと考えましたが、指導の原点に返って、礼節、マナーの大切さを第一にしたいと思います。

教室には「競うのは勝ち負けよりもマナーです」「手はひざの上」といった言葉を掲出して口をすっぱくして指導していますがまだまだです。

どうしても勝ち負けがすべて、強くなることが第一といった風潮はいなめません。散らかった、対戦カードや雑誌、碁石などを「〇〇君そこは片付けてよ」と言うと「僕が出したんじゃありません」と言って、さっさと帰ってしまう子の方が多いのにはガッカリしてしまいます。

中には帰る際には言われなくてもサッサと後片付けをやってくれる子もいます。

その内に、そんな子のお母さんを講師に保護者を集めた躾けの講習会でもやりたいものだと内心思っている位です。

子どもの囲碁普及を応援して頂いている皆様は、ただ囲碁の強い子どもを増やすことではなく、囲碁を通した人格形成を願っておられるのだと思っています。

「佐土原教室の生徒はマナーに関しては全員有段者ですね！」と言われるように頑張りたいと思います。

本年もどうぞ宜しくお願いします。

お や こ 囲 碁 交 流 会

代表　坂本新吾

明けましておめでとうございます

囲碁を始めとした日本文化は、私たちのご先祖様から受け継いで来た物です。

新しい歳を迎えましたら、ご先祖様のお墓参りや、自分の家に縁のある神様にしっかりとご挨拶したいですね。

自分の命が繋がっている事、それから子ども達に伝えていく事、再確認をして、新しい歳に臨みたいです。

つながるという事は大事な事なんですね。

今年も楽しく頑張って行きましょう。　本年もよろしくお願いします。

託 麻 囲 碁 ク ラ ブ

西山育子

明けましておめでとうございます

昨年は県下のチビッコ棋士達が増えて　普及活動をしている一人として喜んでいます。

託麻囲碁クラブでは、有段者の中学生がクラブ活動などで通うのが難しくなりました。土、日曜もクラブ活動の練習、試合などがあるようです。

県内の小、中学校に囲碁クラブがあるところは少なく、これも仕方のないことだと思います。
しかし、囲碁はクラブ活動に関係なく一生を通じて必ず「やっていて良かった！」と潤いをもたらすものだと確信しています。その自信をもって今年も棋力向上を目指し子どもたちと楽しく頑張ります！！

←年末の託麻囲碁クラブお楽しみ交流会から
「はるみちゃんのマジックショー」

ヒカルの碁スクール「阿蘇」

藤﨑幸次郎

皆様、明けましておめでとうございます
本年も、宜しくお願い致します。
ヒカルの碁スクール『阿蘇』の藤﨑幸次郎です。

前列左端が筆者

昨年は、熊本子ども囲碁普及会の囲碁大会参加者も三倍に増え、小さなお友達もたくさん参加してくれる様になりました。彼らも直ぐに、ライバルに育ちそうですから、大きな人もうかうかできませんよ！
囲碁を上手くなるには、勉強も大事ですが、ライバルを見つけてその人を目標に頑張るのも良いかもしれません。ヒカルの碁の、ヒカルとアキラの様に！
私も、いつも大会でやられる人をライバルと思い頑張って来ました。お陰で昨年夏の県大会で初めて勝つ事ができ、優勝する事ができました。それで、自信が付いたのか宝酒造杯広島予選の六段戦でも優勝でき、全国大会に出る事が出来ました！

全国大会は、12 月 6 日に京都で行われました。全国 12 地区から 9 クラスの優勝者 108 名が、４回戦のスイス方式で戦います。2 回戦、3 回戦は、相手のミスにも助けられ、運良く優勝する事が出来ました。
今年からは、名人戦のクラスに挑戦しますので当分予選を突破する事は出来ないかも知れませんが、また全国大会に出る事を目標に頑張りたいと思います。
皆さんも、次の大会で全勝する！いつも負けてる子に大会で勝つ！と言うような目標を決めて頑張ってみて下さい。そうすれば、知らぬ間に級もドンドン上がっているかも知れませんよ(^^)v

武蔵ケ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室　　講師　桑原五夫

明けましておめでとうございます
菊陽町の武蔵ケ丘コミュニティセンターでは、毎月第一、第三土曜日午後１時 30 分から２時間、子供囲碁教室が開催されています。小学１年から６年まで８名の小世帯ですが、それでも当センター事務局の方々とＮＰＯ法人の奔走もあってやっと確保できたところです。

女流の財津さん始め大人の講座の方のお手伝いをいただきながらやっておりますが、月２回だけですので１３路盤が中心です。「目が二つの生き死に」も詰碁としては理解できても実践ではなかなか。でも仲良く、楽しくをモットーに男女対抗戦の連碁を多くやっています。

昨年は、二回ほどパソコン、プロジェクターを使って囲碁対局ソフトとの対戦を体験させました。子ども教室でのゲーム使用の是非については、諸賢のご批判を仰ぎたいと思います。

日本棋院人吉球磨支部　子ども囲碁教室　　理事　金枝雅治

“日本棋院人吉球磨支部こども教室”より新年のご挨拶を申し上げます
当教室の生徒数は、現在２９名で、幼稚園から小学６年生までが学んでいます。スタート時は皆　４５級から始めますが、現在二段が２名、初段手前の者が数名います。これからも努力を積み重ね、棋力を向上させてもらいたいと思います。

今年特に力を入れたい課題が二つあります。一つは「強くなりたい」という気持ちを皆が持つことです。
これがあると自ら努力しますので、より碁が分かり面白くなってきます。
もう一つが碁の楽しさを早く理解してもらうことです。死活が分かり、終局が出来「オイオトシ」や「ウッテガエシ」等の基本的な手筋が分かると囲碁が面白くなり、続けていく人が多くなります。
これらの課題を大事にして技術だけでなく、マナーにも力をいれていきたいと思います。

１月８日の朝日新聞に「囲碁広がる授業」という見出しで大学だけでなく、多くの、小中学校・高校で囲碁の授業を取り入れ始めているという記事が載っていました。人吉球磨でも多くの子ども達が囲碁を学んで欲しいと思っています。

尾ノ上コミセンこども囲碁教室　　田中信夫

「残り３ケ月です。休みになったら、教室に碁を打ちに行きます。」これは、教室のＯＢからの賀状です。６年ぶりの再会です。熊高に進学し、今春大学を受験する彼は、この６年間　碁を打つ機会はなかったでしょう。（高校入学時、囲碁部を紹介したのですが・・・）しかし、碁を忘れずにいてくれた。無性に嬉しくなりました。
尾ノ上の教室は、１７名在籍者がいます。小学１、２年生が１０名いるのが特徴です。このこども達に、碁の楽しさをしっかり伝えることが普及だと自覚を新たにしました。

過去最高の参加者！

○●○●第２０回熊本青少年囲碁の集い

昨年12月20日（日）熊日本社にて開催された第20回熊本青少年囲碁の集い（主催：熊日）では過去最高の169名が参加し、会場は溢れんばかりの熱気につつまれました。

☆☆　全勝者は、次のとおりです。　☆☆

１９路盤の部

高橋慶多（菊陽中部小６）	水谷勇斗（真和中１）	田中優輝（山ノ内小４）
上田健心（東町小１）	田中淳仁（武蔵小５）	須藤大喜（城東小２）
上村愉唯（託麻原小３）	栗山莉一（砂取小２）	高田照瑛（託麻西小４）
渡辺燦士（託麻南小６）	国松聡（託麻原小１）	上島花音（桜木東小１）
岡俊昌（出水南小１）	宮本将伍（尾ノ上小２）	本田寛律（こばと保育園）
村崎恒志（画図小２）	亀山巧（黒髪小３）	土田碧（人吉東小５）

１３路盤の部

米田千爽　　馬場紳輔

第５回くらしき吉備真吉備杯　こども棋聖戦

全国３位入賞　・・高学年の部

前田悠仁君

（杉上小　６年）

表彰式の様子

前列左端

12 月 19.20 日岡山県倉敷市で
吉備真備杯こども棋聖戦が開催され、
全国から低、高学年の各県代表が集まり
熱い戦いが繰り広げられました。

熊本からは低学年の部に田浩人君、高学年の部に前田悠仁君が出場。

一日目　前田君は予選全勝で決勝トーナメントへ。トーナメント第一局も勝ってベスト４！

二日目は１日目とは別の会場で、ステージ上での対局。緊張した空気の中、準決勝戦。
結果は見事３位入賞。田くんは惜しくも予選突破なりませんでした。

前田悠仁君のコメント

「全国大会での３位入賞はうれしかったけど、ここまで来たら優勝したかったです。
この悔しさをバネに、今後も頑張ります。」

http://www6.plala.or.jp/kumamoto/

県内外の囲碁大会案内や
結果等・・・情報満載です！！
ぜひ、訪問してください！！

「イオンモール熊本囲碁体験会」

◆日時　　1 月 25 日（月）．　2 月Ｉ日（月）17：00～18：30
◆対象　　小学生以上ならどなたでも
◆会費　　一回 500 円（税別）
◆申し込み・お問い合わせ　　イオンモール熊本２階のカルチャーセンター「JEUGIA」TEL096-235-7522

※　囲碁教室の生徒募集

毎月第１,第２,第３月曜の 17：00～18：30、月謝は 3000 円（税別）となっています。

「ゆうちょファミリー囲碁体験教室」

・・・親子で楽しむ　はじめての囲碁・・・

◆日程　2016 年 1 月 31 日（日）13：30～15：30
◆会場　日本棋院熊本県本部（096-363-4964）
◆会費　無料
◆対象　囲碁を始めてみたい子どもとその家族
◆協賛　（株）ゆうちょ銀行　◆協力　日本郵便（株）・全国子ども囲碁普及会
◆申し込み　日本棋院熊本県本部または当法人まで（定員があります）

「子ども囲碁体験会」

◆日時　　２０１６年1月２４日（日）午後１時半～３時半
◆主催　　熊本市東部交流センター（協賛　ＮＰＯ法人熊本子ども囲碁普及会）
◆場所　　熊本市東部交流センター（熊本市戸島 2588-1）
◆対象　　小学生（保育園・幼稚園も可）
◆会費　　無料
◆申し込み　　熊本市東部交流センター（096-349-0888）
　　または当 NPO 法人（096-382-0174）

「第２４回長崎ジュニア囲碁大会」

◆日時　２０１６年2月１１日（木・祭）午前 11 時 00 分開会（10 時 30 分開場）
◆場所　長崎県総合福祉センター５階大会議室　長崎市茂里町３－２４
◆対象　未就学児・小学生・中学生・高校生（県外参加者可）
◆参加費１，０００円（昼食付）
◆申し込み　長崎市こども囲碁教室ネットワーク　事務局　佐藤 義弘
〒850-0874　長崎市魚の町７－３－７０２　　ＴＥＬ：080-6404-4416

☆ 当法人の学童囲碁教室には連合・愛のカンパの支援を受けています。☆

向山小学童保育にて新春囲碁大会が開かれました！
総勢５０人、一年生は１３路盤、二、三年生は１９路盤でトーナメントで参加します。
学童保育の先生達が組み合わせをやってくれて、私が審判です。凄い盛り上がりです。
みんな闘志メラメラです。先生から日頃１００点賞に使っている賞品を提供したり、
学童保育の物を出したりの持ち寄り賞品です。一年生は決勝戦まで終わり、優勝が決定。
物凄く嬉しそうでした。二、三年生は準々決勝まで終了で、来週の囲碁の時間まで持ち越しです。
これだけ白熱するとやりがいがありますね。しかも、試合内容も二目差、三目差が、多く、良い試合がたくさん見られました。凄いです。来週の決勝戦も非常に楽しみです。（坂本新吾）

「囲碁　広がる授業」という見出しで朝日新聞（2016.1.8）に大きな記事が掲載されました。

子どもたちの考える力を育もうと、囲碁を授業に採り入れる小中学校が増えているというものです。
県内では宇土中学校が中学一年生に総合学習の時間を利用して囲碁をとりいれています。今では３年生まで全校生徒が対局できるようになりました。
また、東北大学川島教授が小学生を対象に行った囲碁に関する調査についても書かれています。
週１回１時間の囲碁教室に３ケ月通うと、子どもたちに思考力や短期記憶力などのテストで大幅な得点増がみられたということです。都内の小学校での調査は感情や行動をコントロールする自己抑制力が伸びている可能性が示されたとのこと。川島教授は「思考力や自己抑制力は、脳の同じ領域の機能。囲碁はそこを鍛えている」と分析しています。　熊本県内でもクラブ活動や総合学習などに採り入れていただければと願います。

（記　西山）

主旨に賛同いただき、賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

法人会員

井筒屋化学産業（株）・　熊本電気鉄道（株）・　日本郵政グループ労働組合九州地方本部
ルンビニー幼稚園・　日本棋院託麻囲碁クラブ支部・　ＲＫＫカルチャーセンター・　（有）草野企画
重光産業（株）・（株）熊本銀行・ 福田病院・株式会社かんぽ生命保険熊本支店・全労済熊本県本部
ましき耳鼻咽喉科クリニック・日本棋院人吉球磨支部・熊本市内官公庁等囲碁大会事務局
熊本母と子の囲碁教室・（有）エムティエス松本・日の丸産業（株）・（株）三優 ・連合・広瀬ヴァイオリンスクール

個人会員

長田幸基・　宮崎享・　松本晴子・　鳥井郁代・　吉永茂・　桑原五夫・　石川至孝・　岐部英登・　川口雄一
島田万里・　田口信夫・　塚本清・　風口英利・　徳尾芳道・　徳尾幸子・　藤本和美・　上野剛彦・奥村拓司
大原照久・　安川俊文・古家　守・ 新道哲也・ 湯村フク・寺尾敏子・満井浩一・ 下地明友・ 下地君代
田中力男・　鶴山繁實・ 古賀征生・ 渡辺武　・ 加納剛太・ 石塚正司・ 駒崎照雄・ 瀬口良三郎・畠中直幸
畠中忠俊・ 江藤　剛・ 松田　敏・ 後藤修一・ 松尾　孝・ 八塚敬子・ 竹屋純子・元田美智子・蓑田耕太郎
宮川秀樹・宮川哲就・田坂照夫・宮永康男・古田　浩・江藤　茂・江藤由久子・西　徳義・坂田祇彦・岩下　弘
江富佑子・芦田　司・古庄　剛・大島國壮・檜　國雄・毛利秀士・見嵜裕一・鎌田聡・寒野猶冨・酒井ちはる
板井太志・中野昭二・宮川隆二・坂口信春・坂口仁寿・川上龍一・大森貞夫・峰由香・坂田敏昭・定永道明
安田節爾・盛山恒子・奥薗惣幸・隈部敏・岩崎敏江・大河内俊子・緒方夕佳・渡邊　勉・ジャイルス仁美
須藤悦男　　（順不同・敬称略）

各地の教室・・・（アイウエオ順）

○ ＲＫＫカルチャーセンター子ども囲碁講座	（熊本市東区長嶺　　096-383-3900）
○ 一　新　こ　ど　も　囲　碁　教　室	（熊本市中央区新町　096-352-7639）
○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室	（熊本市東区尾ノ上　096-340-8731）
○ 上　通　子　ど　も　囲　碁　教　室	（熊本市中央区上林町 1-30　096-288-0005）
○ 熊　本　母　と　子　の　囲　碁　教　室	（熊本市東区下江津　　096-370-2263）
○ さくら通り・蓮台寺　親子囲碁交流会	（熊本市西区蓮台寺・平成　080-3376-0407）
○ 佐　土　原　子　ど　も　教　室	（熊本市東区佐土原　096-367-1707）
○ 託　麻　囲　碁　ク　ラ　ブ	（熊本市東区保田窪　096-382-0174）
○ 玉名立願寺楽碁長屋子ども教室	（玉名市立願寺　　0968-73-9008）
○ 日　本　棋　院　玉　名　支　部　教　室	（玉名市岩崎　　0968-74-4968　）
○ 日本棋院人吉球磨支部教室	（人吉市城本町　　0966-28-3111）
○ ヒカルの碁スクール「阿蘇」	（阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045）
○ 武蔵ケ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室	（菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697）
○ 松尾東子ども囲碁教室	（熊本市西区上松尾　096-329-6951）

編集後記・・・新年から色んな事故、事件等が発生し、この一年子どもたちは楽しく幸せに暮らせるのだろうかとふと不安にかられることもあります。今年も当熊本子ども囲碁普及会は、囲碁を通じて子どもたちの豊かな発想力と健全な心の育成に寄与することを目的に頑張ります。最後のページに今年の予定を載せています。（記　西山）